



## 【道後中学校】

<第1学年：防災学習>

### 松山市防災リーダーズによるワークショップ体験

松山市防災リーダーズの方々による五つの体験型ワークショップを通して、災害の恐ろしさを知り、命を守る方法について考えることができた。クイズ体験では、防災意識を高める問題を解き、クロスワード体験では、実際に災害が起きたことを想定して問題を解いた。避難所ゲーム体験では、ピクトグラムを使って避難所運営の方法を考え、防災グッズ製作体験では、身近なもので作る防災に役立つ道具を考え、また、ロープワーク体験では、実際にロープを使って避難する際の活用法を学んだ。

どのワークショップでも、生徒同士が災害から命を守る方法を話し合い、松山市防災リーダーズの方々からアドバイスをもらいながら、より良いアイデアを出し合っていた。生徒の感想には、『今日学んだことを地域の方々に伝え、実際に何ができるか一緒に考えていきたい。』という内容が多く見られた。

### マイ・タイムラインの作成

生徒自身の住んでいる地域のハザードマップを使いながら、災害が発生した時の防災行動計画（マイ・タイムライン）を作成した。まず、自分の住んでいる場所にどのような災害が起こりうるのか、ハザードマップで確認した。そして、警戒レベルに応じた行動計画を考え、実物のハザードマップを使うことで、生徒が危機感を持って、マイ・タイムラインの作成に取り組むことができた。また、同じ地区に住む生徒同士で避難行動の方法について意見交換をすることで、より良いマイ・タイムラインを作ることができた。

マイ・タイムラインの作成後に、『いのちのはがき』を書いた。大切な家族や友達、地域の方に、マイ・タイムラインの作成を通して考えたことや思ったことなどをはがきに綴った。はがきには、避難行動の大切さや、家族や地域を守りたいという思いが書かれていた。

